

## 平成31年度年間授業計画

教科科目	教科(工業) 科目(3年 製図) 単位数:[2単位]				
教科担当	工業技術科 担当者:深谷				
使用教科書:	機械製図(実教出版)				
副教材等:					
期	月	指導内容	具体的な指導目標	評価の観点・方法	予定 時数
一 学 期	4	機械要素の製図 2学年までの復習 ねじ 軸継ぎ手	ねじの種類、ねじ製図、ボルト・ナットの製図を学習する。とくにねじの図示法、ボルト・ナットの略画法の習熟につとめる。この間、各種の関連規格を理解する。 各種の継ぎ手の製図を通して、キー溝の表し方、寸法公差記号の利用について、軸とはまりあう相手との間には、つねにはめあいの関係があることを忘れてならないことに注意する。また、この節では、キーおよび各種軸継ぎ手の規格の利用に習熟するようにつとめる。	実習態度。作品、出席状況などを総合的に判断し評価する	22
	5	機械要素の製図 ねじ 軸と継ぎ手			
	6	機械要素の製図 ねじ 軸と継ぎ手			
	7	機械要素の製図 軸受と歯車	<ul style="list-style-type: none"> <li>歯車の種類や各部の名称、その他一般的な事項について理解したうえで、歯車の図示法や要目表の記入など歯車製図に関する基本的な事項について、実技(演習課題等)を通して学習する。</li> <li>はすば歯車やまば歯車、かさ歯車、ウオームギヤなどの特殊な歯車について学習する。</li> <li>Vブリーヤスプロケットを用いた各種伝動装置の原理や図示法について学習する。</li> </ul>		
二 学 期	9	機械要素の製図 ブリー、スプロケット	<ul style="list-style-type: none"> <li>ばねの種類や用途、ばねの図示法および要目表の記入法など、ばね製図の基本的な事項について学習する。</li> <li>溶接継ぎ手の種類や溶接部の記号表示について、実例(実形)を踏まえながら理解する。</li> <li>Vブリーヤスプロケットを用いた各種伝動装置の原理や図示法について学習する。</li> </ul>	実習態度。作品、出席状況などを総合的に判断し評価する	28
	10	機械要素の製図 ばね			
	11	機械要素の製図 溶接継ぎ手			
	12	機械要素の製図 管・管継ぎ手・バルブ			
三 学 期	1	CAD製図	<ul style="list-style-type: none"> <li>従来の手がきによる製図との違いや、CADシステムがもつ機能や使用例等について学習する。</li> <li>二次元CADの基本的な構成や機能等を理解し、その基本操作等について学習する。</li> </ul>	実習態度。作品、出席状況などを総合的に判断し評価する	20
	2				
	3				
					70